

隊友会県本部だより

発行責任者:兵庫県隊友会長 小川 祥一 兵庫県隊友会事務局:宝塚市ふじガ丘23-6

編集責任者:中筋功二

3 090-2708-3451

☑ taiyu-hyogo@taiyukai.or.jp



謹賀新年

兵庫県隊友会長 小川祥一



令和6年度下期の動静

事務局長 小林一吉

兵庫県隊友会は、下期において12月15日発 刊「隊友紙」にも紹介させていただきましたが 10月16日をもって5コ駐屯地と兵庫地本並びに 家族会との「隊員家族の支援に対する協力に関 する協定」(写真1)の締結を完了、また12 月11日(水)には伊丹駐屯地にて「南海レス キュー| (1/14~17) の訓練全般説明を受け 後半では各担当地区に分かれ訓練の参加要領に ついて意見交換会を行いました。 (写真2)

地区によっては安否確認の実動、通信連絡訓 練、部隊訓練の研修等々駐屯地の本訓練の参加 特性(主要演練項目)に応じて隊友会・家族会 の訓練も多種にわたる形となっています。

県本部としては方面家族支援担当者(中部方 面総監部) 隊員との連携訓練は今回予定されて いないため、各支部が駐屯地(業務隊)との訓 練等において成果やの問題点や課題を把握し、 改善点をまとめ関係者へ意見提出を予定してい ます。

話は変わって令和7年度事業について情報提 供させていただきます。

一つ目に「総会」についてです。今年はいよ いよ長年重宝にしていた兵庫県民会館が使えな くなりましたので現在、場所を模索中です。経 済的で交通の便宜性並びに懇親会もできる会場 となるとなかなか難儀しております。現在紹介 を受けております神戸市内某所ですと7月6日 (日)が第一候補日となっています。

二つ目に来年度兵庫が担当します「近畿ブロ ック研修会」(例年9月)について場所を含め 詳細は決まっておりませんが、時期については いつも官側の訓練最盛期と重なりがちですので 他方面ブロックが開催している11月まで範囲 を拡大し検討しております。

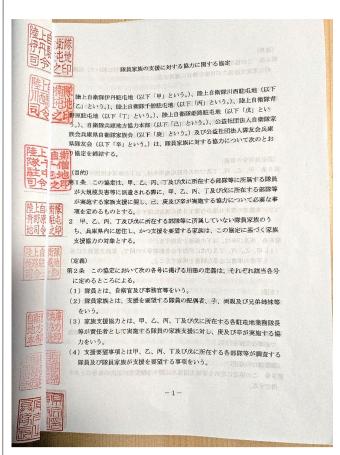


写真1 隊員家族の支援に対する協力に関する協定書



写真2 令和6年12月11日(伊丹駐屯地)

【追伸】

帽子(Lサイズ×18個)とベスト(Lサイズ×4着)は在庫ございますので、ご希望の方は 支部を通じてご連絡をお待ちしております。







栄えある受章おめでとうございます

第43回危険業務従事者叙勲受章者

令和 6 年 11 月 3 日付 (敬称略順不同)

瑞宝双光章

井上 幸久(姫路市) 草間 比呂男(伊丹市)

鍋山 憲一(伊丹市) 古川 勝盛(姫路市)

瑞宝単光章

池田 裕亮(小野市) 中西 和行(宝塚市)

長山 和弘(姫路市) 畑 慎太郎(加古川市)

松岡 诵之(西脇市)

県本部主要活動状況 (令和6年7月~令和6年12月)

7月 8日 家族支援説明会(伊丹駐屯地)

7月14日 阪神基地隊サマーフェスタ

7月23日 伊丹・川西駐屯地納涼行事

7月27日 姫路駐屯地納涼行事

8月 6日 千僧駐屯地納涼行事

8月 8日 青野原駐屯地納涼行事

9月29日 近畿ブロック研修会(和歌山県)

10月 6日 中部方面隊創隊記念行事

10月28日 隊友会説明会

(伊丹・千僧・川西駐屯地人事担当者)

11月30日 阪神基地隊開隊記念行事

12月 8日 第2回理事役会 (神戸市中央区民センター)

小野ハーフマラソン2024支援

(東播支部)

12月11日 南海レスキュー説明会 (伊丹駐屯地)

12月13日 隊友会説明会

(千僧駐屯地予備自訓練)

12月14日 第45回中部地区自衛隊剣道大会

(川西市市民体育館)

12月19日 姫路城クリーン作戦支援

(姫路支部)

「第45回中部地区自衛隊剣道大会」 を観戦して

~県下隊員剣士の活躍に感動~

事務局長 小林一吉



令和6年12月14日(土)川西市市民体育館にて隊員剣士約100名以上がそれぞれ日ごろの成果を最大限発揮し屋外の寒風とは裏腹に体育館内は闘争心あふれる熱気と気勢が充満、竹刀の激しい打合う音が鳴り響いておりました。

試合は個人戦と団体戦(15チーム)が行われ、基地・駐屯地・地本の幹・曹・士が個人戦と団体戦にそれぞれ出場し、さらに試合後に合同練習も企画されて融和団結と練度向上に向けた隊員のたゆまない姿を観戦することができました。

近頃では部隊での体育競技会は減少し自衛官の心構えの一つ「団結の強化」力に影響はないかとやや心配をしているOB・OGも少なからずおられるのではないかと思います。特に闘争心の養成する格闘技類につ

いては師旅団レベルの大会はほとんど耳にすることがなくなり個人的には少し寂しく思っておりました。

しかし忙しい訓練の寸暇を惜しんでクラブ活動や体力練成に励んでいる隊員に接し心強く 感じたのは小生だけではないと思いました。

驚いたことといえば副師団長末田将補は師 団武装走大会を控えておられるにもかかわら ず先陣を切って個人戦と団体戦に出場されて おり、観る側はハラハラドキドキしながら応 援しておりました。大変感動いたしました(お疲れ様でした。)

成績は個人戦六段以上では姫路駐屯地伊藤選手が3位、三〜五段では姫路駐屯地佐野選手が準優勝、女子の部では伊丹駐屯地阿瀬知選手が準優勝、また団体戦では姫路駐屯地が準優勝、伊丹駐屯地が3位の成果を収め県下隊員の活躍が目立っておりました。

来年度は優勝者又は優勝団体が誕生することを願っております。県下隊員剣士の活躍を期待して会員皆さん!応援に足を運んでみてはいかがでしょうか。



準優勝の姫路駐屯地チーム



第3位の伊丹駐屯地チーム

| 支部だより |

「家族サービスDe芋掘り大会」

神戸東支部事務局長 村田 雅宏



神戸東支部(支部長・米谷哲司)では毎年 恒例の親睦行事「第14回家族サービスDe芋 掘り大会」を実施しました。

これまで1日で終わっていたところ今まで参加されていた現職隊員が訓練のため参加出来ない状況となり、今回は10月27日(日)と11月16日(土)の2回に分けて実施しました。参加された約40名の陸自中方通信群、兵庫地本の隊員・家族の多くの方々は収穫の秋を楽しみながら、楽しいひと時を過ごしていただきました。

会場の畑は神戸市北区にあり、収穫するサツマイモはこの春より熊谷特別顧問と特別会員の朝原氏が酷暑に負けず丹精込めて育てた無農薬野菜です。

芋掘りが始まると、チビッコ達は掘り出されるサツマイモに大喜び!中には芋掘りそっちのけで畑から出てくる虫を捕まえることに夢中になるチビッコも出てくるほどでした。

芋掘りの終盤には、1個の重さを競う計測大会が行われました。チビッコたちは大きなサツマイモを計測場に持ち込んで驚きの声が上がり、読み上げられるサツマイモの重量に一喜一憂していました。計測結果の発表後、1位から3位の方々に景品が贈られ、大会は無事終了。



最後には、同じ畑で収穫された黒豆の枝豆や里芋、菊芋などのお土産と自分たちの収穫したサツマイモをビニール袋いっぱいに詰め込み、皆さん満足そうに畑を後にしました。お世話になった地主さんと熊谷特別顧問に感謝を伝え、熊野神社で大地の恵みに感謝のお参りをして、今年も無事に大盛況の芋掘り大会を終えることができました。



神戸東支部は来年度、神戸西支部と合併して神戸支部となります。春にはトレッキングと花見、6月の総会時には防衛講話、夏には納涼会を計画しております、ご興味のある他支部の方々はお問い合わせ是非お待ちしております。

連絡先

神戸東支部事務局長 村田 雅宏

Eメール hirude95@gmail.com

隊友会ホームページをご存知ですか

スマホでも検索できます。「県隊友会サイト」 では、各支部の活動が掲載されています。







学問のすすめ

三田支部事務局長 飯田 泰介



大学からの眺望

1. はじめに

皆さん、なにか学んでいますか?私は、2023年の4月から宝塚市にある某大学で心理学を学んでいます。約40年ぶりの学校生活に戸惑うことも多く、思っていた以上に勉強は大変で課題も多く、それなりに苦労していますが、楽しく学園生活を送っています。

2. なぜ大学へ

高校卒業後、大学進学を目指し、受験に臨んだもののこととで見前払いました。自衛官ととでは、大変充実しての人生を選択しました。とびまり無事定年退したができたできたができた。まずでは、大変を送ってがまりがです。というなどでは、大学のでは、大学のでは、大学では、大学のでは、大学を表している。

3. キャンパスライフ (学園生活)

現在、私は心理学部現代応用心理学科(2回生)に所属しています。心理学を選んだ理由は、自衛官時代に対人コミュニケーションに苦労したので、心理学を学べばコミュニケーションのスキルが身に付き、カウンセラーに



なって残りの人生を穏やかに過ごせるのかな、と思ったのが理由です。ところが入学して2年が経過しその考えが甘かったことを痛感しています(まあ当然ですよね。)。学校や病院、介護施設など心理職に対するニーズは徐々に高まっており、2015年には国家資格「公認心理師」制度が発足し、大学側も資格取得のための厳しいカリキュラムが組まれており、のんびりとしたキャンパスライフを送るはずが、課題に追われる毎日を送っています。

4. おわりに

入学当初は、勉強についていけるか、年の離れた同級生と上手くやっていけるか、不安で一杯でした。案ずるより産むが易しとはよく言ったもので、何とか2回生になることが出来ました。仕事を辞めてまで入学するのはそれなりの決心が必要であり、家族の理解が無いと難しいものがありますが、その気になって調べてみると社会人を対象とした制度が案外あります。皆さんも今年は何か学んでみませんか。



心理学部棟

主要行事案内 (令和 7年 1月~令和 7年 3月)

1月11日 防衛関係諸団体新年互礼会

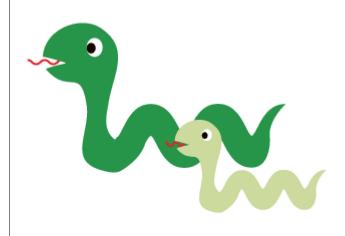
(伊丹・川西・宝塚地域支部)

1月14日 南海レスキュー参加 ~17日 (県本部・各支部) 1月25日 中部方面音楽まつり

2月16日 支部長等合同会同及び第3回理事

役会

3月 入隊・入校激励会(各支部) 3月 練習艦隊入港歓迎行事



物故者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

氏	名	所属	享年	他界日
水島	宏司	伊丹	71	令和 6年 5月17日
小山	幸人	姫路	84	令和 6年 6月20日
大原	芳久	伊丹	73	令和 6年 7月 2日
近藤	篤	伊丹	73	令和 6年 7月 3日
藤原	清	伊丹	92	令和 6年 9月 6日
西村	貞造	姫路	89	令和 6年10月 3日
小野	敏照	神戸東	82	令和 6年 10月 8日
畠山	和之	伊丹	96	令和 6年10月21日
松井	昇	姫路	82	令和 6年 11月12日

伊丹=伊丹・宝塚・川西地域支部

兵庫県の郷土料理紹介



豆腐めしは、「とふめし」と呼ばれ、ゆでた豆腐やニンジン、ゴボウ、鯖の水煮などを炒め、炊きたてのご飯に混ぜたもので、丹る郷に混ぜたもので、日本地区に約120年前から伝わる場では、地域の寄り合いの際で、大妻を押である。とが大変だったので、長案関がおかずとご飯を混ぜて作ればいいと提まもがおから生まれた料理という。山里に鯖があるのは、若狭湾から京都に鯖があるのは、若狭湾から京都での魚類を運ぶルート「鯖街道」の一つながっていたため、塩漬けの鯖が手に入ったからである。

丹波地区では江戸時代半ばから農閑期に灘 の酒蔵まで出稼ぎに行く季節杜氏が多かった が、その杜氏が出発する際に腰に下げていた 弁当の中に「とふめし」が詰められていたと いう。

農林水産省ホームページより引用

編集後記

戦後80年間に日本で起きた震度6弱以上の 地震は71回あり、うち約9割が平成7年(1995 年)の阪神・淡路大震災の以降に集中してい ると言う記事を見ました。

地震の活動期に入ったとする見方もあり、 データも大地震の頻度が高まっていることを 示しています。専門家は南海トラフ巨大地震 などへの警戒を呼びかけています。

私は30年前のあの日をきっかけに隊友会に 入会しました。兵庫県最後に設立された支部 で、隊友紙を配りながら宛先住所が更地にな っていることが多く、近所の方から情報を聞 きながら歩いた日が昨日のことのように思い 出されます。 ④